
在宅医療に関する実態調査(各地区医師会)

集計結果まとめ

【南河内二次医療圏】

令和4年9月

保健医療企画課

▶ 集計結果

(6医師会：富田林医師会、河内長野市医師会、松原市医師会、羽曳野市医師会、藤井寺医師会、大阪狭山市医師会)

B 訪問診療の体制

1 訪問診療を実施している医療機関数

	件数	割合
診療所	135	90.0%
病院	15	10.0%
回答合計	150	100%

2-1) 訪問診療に関する体制

	回答数	割合
医師会主導ではなく、地域の医療機関が体制構築	3	50.0%
医師会主導で構築済み	1	16.7%
医師会主導で検討中	0	0.0%
上記以外	2	33.3%
合計	6	100%

2) 訪問診療体制(複数選択可)

	回答数	割合
グループ診療	2	50.0%
主治医・副主治医制	1	25.0%
その他	1	25.0%
回答合計	4	

3-1) 地域の訪問診療にかかる体制

の構築・維持を検討する「協議の場」

	回答数	割合
あり	5	83.3%
なし	1	16.7%
合計	6	100%

3-2) 「協議の場」の性質

	回答数	割合
医療・介護連携推進関係の会議 <input checked="" type="checkbox"/> 医師会主催)	3	60.0%
理事会以外の医師会内での会議	1	20.0%
医療・介護連携推進関係の会議 <input checked="" type="checkbox"/> 医師会主催以外)	1	20.0%
医師会の理事会	0	0.0%
医師会が主催する病診連携の会議	0	0.0%
回答合計	5	100%

3-3) メンバーの職種

	回答数	割合
市町村関係職員	5	100.0%
訪問看護師	5	100.0%
医師会の理事（在宅担当以外）	4	80.0%
医療機関の地域連携室の職員	4	80.0%
ケアマネジャー	4	80.0%
在宅医療・介護連携コーディネーター	4	80.0%
在宅担当理事	4	80.0%
医師会の会長	3	60.0%
その他の診療所の医師	3	60.0%
病院の医師	2	40.0%
回答合計	38	100%

3-4) 連携における課題(主な自由記載概要)

	回答数	割合
病院・診療所との連携不足（ICT活用も不十分）	2	33.3%
マンパワー（医師・介護等）の不足・高齢化	2	33.3%
急変時（夜間含）の対応	1	16.7%
機能強化型の診療所要件が厳格化	1	16.7%
合計	6	100%

4 訪問診療の現状と今後の課題(主な自由記載概要)

	回答数
ネットワーク・体制づくり	6

5 ICTの活用状況(複数選択可)

	回答数	割合
医療介護連携でICTを導入したが、十分活用できていない	4	66.7%
医療介護連携でICTを活用している	2	33.3%
医療機関間連携でICTを導入したが、十分活用できていない	2	33.3%
医療機関間連携でICTを活用している	1	16.7%
ICTの導入は行っていない	0	0.0%
回答合計	9	150%

6 「大阪府在宅医療推進事業」(H26-29年度)の活用

	回答数	割合
活用した	5	83.3%
活用しなかった	1	16.7%
合計	6	100%

C 小児への訪問診療

1 小児への訪問診療の実施状況

1) 地区内の医療機関数(病院含む)

	件数	割合
0 機関	1	16.7%
1 機関	1	16.7%
2 機関	1	16.7%
4 機関	1	16.7%
5 機関以上	1	16.7%
回答合計	5	

2) うち、小児科を標榜しない医療機関数

	件数	割合
0 機関	1	20.0%
1 機関	4	80.0%
回答合計	5	

2 小児への医療提供体制(訪問診療等)

1) 地域の訪問体制

	回答数	割合
医師会主導ではなく、地域の医療機関が体制構築	3	50.0%
医師会主導で検討中	0	0.0%
医師会主導で構築済み	0	0.0%
上記以外	3	50.0%
回答合計	6	

2) 該当する体制

	回答数	割合
グループ診療	1	33.3%
主治医・副主治医制	1	33.3%
その他	1	33.3%
回答合計	3	100%

3 小児の訪問診療体制の構築・維持のための「協議の場」

1) 「協議の場」の有無

	回答数	割合
ある	2	33.3%
なし	4	66.7%
合計	6	100%

2) 医師会の参画

	回答数	割合
してる	2	33.3%
していない	1	16.7%
回答合計	3	

3) 担当事務局

	回答数	割合
障がい・福祉部門	1	50.0%
教育部門	0	0.0%
保育部門	0	0.0%
その他	1	50.0%
回答合計	2	100%

4) 1)で選択した協議の場に出席している職種

	回答数	割合
診療所医師	2	100.0%
担当理事	1	50.0%
医師会理事	1	50.0%
病院医師	1	50.0%
訪問看護師	1	50.0%
相談支援事務所	1	50.0%
市町村	1	50.0%
医師会会長	0	0.0%
連携室職員	0	0.0%
学校・教育関係	0	0.0%
障がい・保健・福祉関係	0	0.0%
回答合計	8	

4 地域の小児訪問診の現状と課題

(主な自由記載概要)

	回答数	割合
小児科医の数が少ない	2	33.3%
行政との協力	2	33.3%
実態把握	2	33.3%
病診連携	1	16.7%
関係機関との連携	1	16.7%
回答合計	7	

5 医療的ケア児への対応等

1) 訪問診療の課題・連携等について

	回答数	割合
訪問診療する医師が少ない	3	50.0%
緊急受入病院が少ない	3	50.0%
レスパイトが少ない	3	50.0%
相談先が少ない	2	33.3%
医師・看護師が少ない	2	33.3%
訪問看護STが少ない	1	16.7%
訪問歯科診療が少ない	0	0.0%
薬剤指導が少ない	0	0.0%
その他	0	0.0%
回答合計	14	

今後の拡大事業

	回答数	割合
あり	0	0.0%
今後予定	0	0.0%
なし	6	100.0%
合計	6	100%

D 新型コロナ対応における医療提供

1 新型コロナ陽性患者(自宅療養者)への往診体制

1) 自宅療養者への往診体制

	回答数	割合
個別対応	6	100%
医師会主導でコロナ患者のために構築	1	16.7%
医師会主導で既存の体制を基にした	0	0%
保健所からの依頼ごとに医師会で調整	0	0%
その他	0	0%

回答合計 7

2 高齢者施設等への診療体制と対応

	回答数	割合
個別対応	6	100%
医師会主導でコロナ患者のために構築	1	16.7%
保健所からの依頼ごとに医師会で調整	0	0%
医師会主導で既存の体制を基にした	0	0%
その他	0	0%

回答合計 7

3 困ったこと・課題・工夫されたこと(主な自由記載概要)

具体的内容〈困ったこと・課題・工夫したこと〉	回答数
対応できる医師、人員が不足(高齢者施設での検査は複数医療機関の協力がいる)	1
本人、家族の理解のコロナに対する理解不足	1

回答合計 2

4 連携において影響受けたこと(主な自由記載概要)

	回答数
コロナ以外で入院加療が必要となった場合に受け入れ病院がなく困った	1

5 コロナで始めた取組み(主な自由記載概要)

	回答数
医師会・保健所・保健センター・訪問看護STなどとの地域連携の強化	1
休日診療所での発熱検査、初期治療に医師会が協力して対応	1

E 災害時対応

1 対策の有無

	回答数	割合
はい	1	16.7%
いいえ	5	83.3%
合計	6	100%

2 対策の内容

(検討中を含む)	回答数	割合
医師から患者への説明ツールの作成	0	0%
支援者間でのツールやマニュアル作成	0	0%
定期的会議	0	0%
バッテリー確保	0	0%
その他	1	100%
回答合計	1	100%

3 貸出可能なバッテリー台数・・・「なし」